

＜聖マリアンナ医科大学病院、横浜市西部病院、川崎市立多摩病院、東横病院を受診された患者さんへ＞

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自分あるいは御家族の診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、2026 年 12 月 31 日までに後述の問い合わせ先までご連絡下さい。解析対象より除外いたします。なお、お申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

本研究は聖マリアンナ医科大学生命倫理委員会（臨床試験部会）にて審議され学長の許可を得て実施しております。

研究課題名： 当院における脳静脈洞血栓症の臨床的特徴に関する後方視的解析

① 研究の目的

本研究の目的は、当院と関連病院（東横病院、横浜市西部病院、川崎市立多摩病院）で入院加療を行った脳静脈洞血栓症（*）の症例について、その臨床的特徴、画像所見、治療、予後を調査し、退院時予後不良（歩行や身体的要求に介助が必要な状態や寝たきりで常時介助が必要な状態、または死亡）であった症例の要因についての検討を行います。予後不良因子を明らかにすることで、内科的治療を行っているにも関わらず、重症化リスク患者を早期に発見し、血管内治療による外科的介入をすることが期待できます。

* 脳静脈洞血栓症とは・・・脳には静脈洞という特殊な構造をした静脈系があり、脳静脈洞は脳の中を灌流してきた血液が、集まってくる場所です。脳静脈洞血栓症は、脳静脈洞が血栓により閉塞し、頭蓋内圧亢進を起こし、頭痛、視野障害、脳梗塞、脳出血、てんかん等を発症します。

② 研究対象について

2012 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の間に当院で悪性腫瘍に脳梗塞を合併した治療を受けた方が対象となります。

③ 研究実施期間

承認後～2027 年 4 月 30 日

④ 抽出項目

診療録から抽出する情報：年齢、性別、入院原疾患、入院診療科、発症日時、既往症（糖尿病、高血圧症、脂質異常症、脳卒中既往、心房細動の有無）、喫煙歴、飲酒歴、血液検査所見（血算、生化学、凝固系マーカー等）、内服歴（抗血栓療法の有無及び内容）、画像所見（頭部 MRI 検査、頸動脈エコー検査、経胸壁心エコー検査、経食道心エコー検査等）、治療内容（tPA 静注療法・血栓回収療法の有無、抗血栓療法、悪性腫瘍に対する治療内容）、機能予後（退院時および 6 か月後の modified Rankin scale : mRs、発症時 National Institutes of Health Stroke Scale : NIHSS）

⑤個人情報等の保護について

この研究では登録時に、新たに研究用の個別の番号(識別コード)を付し、個人が特定できないようにして取扱います。個人情報と識別コードの照合表を作成し、個人情報管理者が管理を行い、脳神経内科学医局の鍵付きの棚で厳重に保管します。この研究に関わって取得される資料・情報等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱います。

⑥研究結果の公表について

研究結果は、医学研究雑誌や学会等で発表される予定です。

その場合も、個人を特定できる情報は一切含まれませんのでご安心ください。

⑦問い合わせ先・相談窓口

聖マリアンナ医科大学病院 部署名:脳神経内科学

住所:〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1

電話:044-977-8111(代表) 内線番号:3150

担当医師: 清水高弘

対応時間: 平日 9:00~17:00

聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 部署名:脳神経内科

住所:〒241-0811 神奈川県横浜市旭区矢指町 1197-1

電話:045-366-1111(代表)

担当医師: 萩原悠太

対応時間: 平日 9:00~17:00

川崎市立多摩病院 部署名:脳神経内科学

住所:〒214-8525 神奈川県川崎市多摩区宿川原 1-30-37

電話:0570-028-111(代表)

担当医師: 松本博文

対応時間: 平日 9:00~17:00

聖マリアンナ医科大学 東横病院を受診された方

川崎市立多摩病院 部署名:脳神経内科学

住所:〒214-8525 神奈川県川崎市多摩区宿川原 1-30-37

電話:0570-028-111(代表)

担当医師: 松本博文

対応時間: 平日 9:00~17:00

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 聖マリアンナ医科大学・脳神経内科学/聖マリアンナ医科大学病院・診療科名 脳神経内科

研究責任者 清水高弘 脳神経内科学 准教授